

2015 年 8 月 6 日

**アサヒビール社、麒麟ビール社、サッポロビール社における
東京都内小型車配送に関する協業の拡大について
～ 第 1 次展開地域も好調にスタートし、実施エリアを拡大～**

アサヒビール株式会社
麒麟ビール株式会社
サッポロビール株式会社

アサヒビール株式会社（社長 小路明善） 麒麟ビール株式会社（社長 布施孝之）
サッポロビール株式会社（社長 尾賀真城）は、2015 年 6 月から実施している物流部門で
の環境負荷の低減および業務効率化を目指した協働取り組みの展開エリアを拡大します。
これまで東京都の一部エリア（ 1 ）で実施していた小型車配送（ 2 ）の共同化を東京都
内全域に拡大し、9 月 29 日から開始します。

- 1 足立区・台東区・墨田区・荒川区・文京区・葛飾区の 6 区。
- 2 通常は工場から 10t 車以上の大型トラックで卸店に配送を行っているが、一部の地域では 2～4t 車の小型トラックで配送している形態がある。

【展開地区と役割分担】

1 次展開エリア（2015 年 6 月 1 日より実施済み）

移管対象エリア		2015/6/16以降 出荷拠点	2015/6/15以前 出荷拠点	
			アサヒ・麒麟	サッポロ
東京都	足立区(千住エリア除く)	サッポロ足立 D C	アサヒ墨田 D C	サッポロ足立 D C
	足立区(千住エリア)・台東区・墨田区・荒川区・ 文京区・葛飾区	アサヒ墨田 D C	アサヒ墨田 D C	サッポロ足立 D C

2 次展開エリア（2015 年 9 月 2 日より実施）

移管対象エリア		2015/9/29以降 新たな出荷拠点	現出荷拠点	
			アサヒ・麒麟	サッポロ
東京都	目黒区	アサヒ新宿 D C	アサヒ平和島 D C	サッポロ杉並 D C
	千代田区	アサヒ墨田 D C	麒麟東部 D C	サッポロ杉並 D C
	江戸川区	麒麟東部 D C	麒麟東部 D C	サッポロ足立 D C
	江東区・中央区	麒麟東部 D C	麒麟東部 D C	サッポロ晴海 D C
	渋谷区	アサヒ新宿 D C	アサヒ新宿 D C	サッポロ晴海 D C
	大田区・港区・品川区	アサヒ平和島 D C	アサヒ平和島 D C	サッポロ晴海 D C
	新宿区	アサヒ新宿 D C	アサヒ新宿 D C	サッポロ杉並 D C
	練馬区・中野区・杉並区	サッポロ杉並 D C	アサヒ新宿 D C	サッポロ杉並 D C
	練馬区(一部)	サッポロ杉並 D C	アサヒ墨田 D C	サッポロ杉並 D C
	北区・豊島区・板橋区	サッポロ足立 D C	アサヒ墨田 D C	サッポロ足立 D C
	世田谷区・狛江市・調布市	サッポロ杉並 D C	アサヒ平和島 D C	サッポロ杉並 D C
	東久留米市・三鷹市・小金井市・西東京市・稲城市・ 武蔵野市	サッポロ杉並 D C	アサヒ西多摩 D C	サッポロ杉並 D C
	小平市・東村山市・府中市・国立市・町田市・日野市 立川市・福生市・八王子市・清瀬市・東大和市 武蔵村山市・国分寺市・多摩市・昭島市・羽村市 青梅市・あきる野市・西多摩郡	アサヒ西多摩 D C	アサヒ西多摩 D C	サッポロ杉並 D C

今回の拡大では、すでに相互活用を進めているサッポロビール足立配送センター（足立区）
とアサヒビール墨田配送センター（墨田区）に加え、アサヒビール平和島配送センター（大田
区）アサヒビール新宿配送センター（渋谷区）アサヒビール西多摩配送センター（西多摩郡）
麒麟ビール東部物流センター（江東区）サッポロビール杉並配送センター（杉並区）を新
たな相互活用拠点と位置づけ、3 社および各社グループ会社の対象製品を東京都全域の各社の
得意先に対して共同で配送します。

これにより、共同で小型車配送を行う得意先を 1 次展開時より 10 倍拡大し、のべ約 1,900
店とし、さらなる配送距離の短縮・積載率の向上・車両回転率の向上を実現することで、環境
負荷の低減につなげていきます。

アサヒビール社、麒麟ビール社、サッポロビール社は、市場では競合として公正な競争を展開する一方で、世界的に関心が高まっている環境問題に対して、環境にやさしく経済性の高い物流の共同展開を行うなど、「競争と協調」の視点から既存の枠組みを超えた協力体制を構築することで、更なる持続可能な社会への貢献を目指していきます。